**ＨＹＯＣＹＡＭＵＳ　ＮＩＧＥＲ （サンカラン）**

Hyos.はPlantレメディである。Acuteマヤズムに属しBelladonnaやStramonium、Veratrum、Lyssinumと近い関係にある。

Hyos.のメインフィーリングは、完全に依存していた人に突然期待を裏切られ失望させられ裏切られ見捨てられた、というものである。この状況によって急激な恐怖とパニック状態が生じる。また様々な反応を呈してくる。ひとつには、おしゃべりや冗談とかセクシャルといった人を魅了するような状態がみられ、他方では暴力とか叩くとか殺人欲求のような人を脅かすような状態がみられる。

たった一人きりで外側の危険に直面するということに対して強い恐怖が生じる。そのフィーリングは鋭いものであり、そのためにある種の狂気、愚かしさが生じる。愚かしい行動をとることで他人の関心をひこうとする。あまりに馬鹿馬鹿しいので笑ってしまうのである。他のAcuteマヤズムのレメディと同様に、Hyos.は非常に興奮しやすく、症状が突然現れ突然消失する。

Hyos.の状態というのは、不倫をしている妻を深く愛している男性のそれである。この男性は妻が自分のもとを去ってしまい一人で取り残されるのではないかと恐れることになる。また、自分が妻に脅かされているとも感じている；自分のもとから出て行くために自分に毒を盛ったり害を為すかもしれないと考える。しかし妻を愛しているために関係を維持し続けなければならない。

そこで彼はジョークを言ったりおしゃべりしたり性的な行動をとることで彼女の関心をひこうとする。同時に疑い深く注意深くなる。妻に脅かされていると感じているからである。また極端に他の男性に嫉妬深くなる。そのため怒って暴力的になる。

いつも自分が不当に扱われていて迫害されていると感じている。これはLyssinumに似ている。しかしLyssinumの場合、迫害されているという感覚とその結果生じる暴力行為はエピソード的なものである。Hyos.の場合、そのフィーリングは急激で、疑いや愚かしい興奮性、オープンな性的行為や暴力といったものは瞬時の反応である。またHyos.はLachesisのようにもみえる。しかしLachesisはSycoticであり、非常に才気煥発で計算高い。一方、Hyos.はAcuteであり馬鹿げた応答をする；愚かしい行為や滑稽な動作で人の関心をひこうとし、また暴力行為や殴ったりすることで人を脅かしたりもする。

Hyos.の中心となるフィーリングのうちのひとつは、自分に性的な魅力がないというものである。このために性的にオープンで羞恥心の無い行動をとる。大声でやたらと話したり性器を露出したりといったあからさまな愚かしい行動によって自分の淫らな性欲を表現する。これはStaph.と相補的であり、Staph.は自分の性的な部分や攻撃性を抑圧している。これに対し、Hyos.はそれを非常にあからさまに表に出す。Hyos.に孔雀が見えるというDelusionがあるのは不思議ではない。孔雀は最も色鮮やかで魅力的な鳥なのである。また雛鳥が鎖でつながれているというDelusionもみられ、私はこれが突然の脅威に直面している感覚であると考えている。

私の観察では、Hyos.の患者というのは声が大きくエキサイティングで活気に満ちた人であり、そのためしばしばAnimalレメディと間違えられやすい。非常に疑い深く人を信じず、それゆえに医者に馬鹿のように同じことを何度も繰り返し尋ねてしまう。そのために自分で笑ってしまって、それがまた馬鹿のようにみえる。

彼らの話の内容は幼稚で子供っぽく、同時にしばしば羞恥心に乏しく、自分とか人の秘密や内密の事を漏らしてしまったりする。そしてまた、怒りっぽく、不平不満を述べ、脅かされたような状態にある。

私が診療したHyos.を必要とした精神障害者のケースであるが、その人は内面で暴力に対して脅威を感じており、ある種の疑り深さを持っていて、「私に何かしたらただではすみませんよ」と述べた。

私の経験では、Hyos.は若い女性に処方される。特に、保守的で厳格な生い立ちのために自分の性的な部分や性的魅力を表現できない少女である。自分が見捨てられ無視されていると感じ、そして突然狂気に走り、羞恥心のない開けっぴろげでおしゃべりで興奮した状態になる。また、疑い深くなったり、なにかの被害妄想・男性が自分に関心を持って口説こうとしているという考えにとりつかれたりする。あるいはまたある種の老人、コントロールが失われ愚かしく話し続け性的に羞恥心の無くなった老人にもHyos.は用いられる。

いくつかのケースでは脅かされているというフィーリングがそれほど明瞭ではないけれども、それを受け取って結果として起こる反応は同様のものがある。たとえば、非常にダンスが上手なのに、ステージで話したり公の場でダンスをしたりするのを怖がる患者がいた。最初は舞台で恐怖を感じるレメディのように思われたのだが、さらに質問を重ねていくと、その患者は、自分がダンスフロアに４人の人に無理矢理引っ張り出されたと述べた。そして彼はまるで自分が殺されるかのような凄まじいパニックと恐怖の反応を示したのである。

私がよく憶えているHyos.のケースは、正装しないと人に会うことのできなかった女性である。自分の住んでいる建物の一階に行くときですら正装しなければならないのであった。他人に知られてしまえば自分が裏切られたような感じになる秘密があり、それをまるで人にばらしているかのように思われるからであった。自分のことをさらけ出してくれていない相手に対して彼女自身をさらけ出すことができなかった。ホロコーストの夢、自分が地下に留まっているという夢、肉親に裏切られるという夢をみていた。誰を信じ誰を信じるべきでないかが分からないのだった。その恐怖とパニックが夢の中に鋭く表れていた。

もうひとつケースを述べたい。この女性は、自分が旦那に非常に依存していると述べ、夫が自分を裏切るのではないかという恐れをいつも抱いて暮らしていた。今までで最も幸せな時はどんな時だったかと尋ねると、パーティの真っ最中に自分がドレスの下に何も身につけていないことが夫にばれた時であり、その時の夫の顔ったら！とのことだった。Hyos.を処方した後、自分の状態が全く変わってしまったと彼女は報告してくれた。夫への依存状態が減り、夫が自分から去っていくのではないかという恐れから解放されたという。自分のパートナーに関する心配にエネルギーを使わなくてよくなったのであった。

ルブリクス

　ーComplaining of supposed injury：想像上の怪我のことを訴える。

　ーDelusion, fancies has suffered wrong：自分が誤解を被っているという想像。

　ーDelusion, as if he would be sold：まるで自分が売りものであるかのような妄想。

　ーDelusion, is being injured by surroundings：周囲に傷つけられているという妄想。

　ーDelusion, that he is persecuted：非難されているという妄想。

　ーDelusion, pursued, enemies, by：敵に追われているという妄想。

　ーDelusion, that she is being watched：周囲に観察されているという妄想。

　ーDelusion, wife fatihless：妻が不実であるという妄想。

　ーFear of being betrayed：裏切りを恐れる。

　ーFoolish behavior：愚かしい行動。

　ーReveals secrets：秘密を暴露する。

　ーLascivious, lustful：淫ら、好色。

　ーLewdness：猥褻。

　ーShamelessness, exposes the person：羞恥心が無い。自分をさらけ出す。

　ーNymphomania：色情狂。

　ーSinging obscene songs：淫らな歌を歌う。

　ーDancing：ダンス。

　ーLaughing loudly：大声で笑う。

　ーJesting: ridiculous or foolish：おどけふざけ:馬鹿馬鹿しい、愚かしい。

　ーSuspicious：疑い深い。

　ーJealousy：嫉妬。

　ーInciting others：他人をそそのかす。

　ーDestructiveness：破壊性。

　ーEscape, attempts to：脱出を企てる。

　ーFight, wants to：戦いを欲する。

　ーViolent, vehement, etc.: rage leading violent deeds：暴力的、激しい・熱狂的など:逆上して暴力行為におよぶ。

　ーKill, desires to：殺したいという欲求。

　ーSlander, disposition to：中傷する傾向。

　ーWildness：野性的。

　ーDelirium, wedding prepares for：譫妄状態、結婚の準備で。